



# PRESS RELEASE

令和8年2月11日

## 早春の花が咲き始めました！

### セツブンソウが見頃です

まだまだ寒い日が続きますが、河川環境楽園木曽川水園にて、早春の花が咲き始めました。

中でも、白く可憐な花をつけ春の訪れを告げるセツブンソウが見ごろを迎え、ご来園の方々にお楽しみいただいております。そのほか、正月の花として知られるフクジュソウも開花が進んでいます。

これらの花はスプリングエフェメラル(春の妖精)と呼ばれており、早春に花を咲かせ、夏から秋には枯れ、地下で養分を蓄え(たくわえ)、来年の春に向けて一年の大半を地中で地下茎(ちかけい)や球根の姿で過ごす植物の総称です。これから春にかけて、スプリングエフェメラルをはじめ園内では色とりどりの花々が咲いていきます。

ご多忙とは存じますが、季節の話題として取材並びに記事掲載のほどよろしくお願いたします。

©現在園内で見られる花 (セツブンソウ、フクジュソウ、ウメ、ロウバイ)



## ■セツブンソウについて



キンポウゲ科の多年草。  
本州の関東以西の山地に自生しています。  
花期は2～3月上旬で、直径2センチの白い花を地上付近で咲かせます。  
非常に人気のある山野草で、乱獲や環境破壊の影響により数が激減、現在環境省のレッドリストでは準絶滅危惧種、岐阜県では絶滅危惧Ⅱ類に指定されており、将来絶滅する恐れのある植物です。

## ■フクジュソウについて



キンポウゲ科の多年草。  
北海道から九州の山地に自生しています。  
花期は2～3月中旬で直径3センチの黄色い花をつけます。  
日が当たる昼間に開花し、夕方には閉じる特徴があります。  
現在は地表付近で花のみ見られますが、今後は葉が展開し、違った雰囲気 of フクジュソウをお楽しみいただけます。

## ■そのほかの植物について

ミスミソウ、ショウジョウバカマ、カタクリ、ニリンソウ、ヒトリシズカなどのスプリングエフェメラルや、シャクナゲやマンサク、カラシナなど様々な花が次々と咲始めます。  
3月上旬～4月にかけて春の花々をお楽しみいただけます。

◎昨年度の開花状況



カタクリ



ショウジョウバカマ



ミスミソウ

### ◆お問い合わせ先◆

河川環境楽園 自然発見館 担当:伊神、小野、栗田  
〒501-6023 岐阜県各務原市川島笠田町 河川環境楽園内  
電話:0586-89-7023 FAX:0586-89-7021



自然発見館 HP



河川環境楽園  
ポータルサイト